



# 未来の渋谷は どうなる？

What does the future have in store for Shibuya?



## 渋谷駅前 エリアマネジメント 協議会 SHIBUYA +FUN PROJECT

映画や音楽、ファッションなどさまざまなエンタテインメントが集まり、ほかの街にはないオンリーワンの強みをもつ「渋谷」は、まちの特徴を最大限に生かし、渋谷を「日本一訪れたい街」とすることを目指して、いま再開発を進めています！

There is only one Shibuya: a town with entertainment galore, from film and music to fashion, and a town with a unique appeal unmatched anywhere else. Now Shibuya is being redeveloped, with the aim of making it the "No. 1 must-see destination in Japan," and maximizing the special features that give Shibuya its one-of-a-kind vibe.

+FUN

+FUN

+FUN

### NOW 現在の渋谷 Shibuya Today

渋谷は、明治期に今のJRや東急電鉄の駅が開業して以来、ターミナル駅として、また映画館やギャラリーを数多く有する文化発信地として栄えてきました。また若者のファッションや文化の情報発信地としての地位も確立しています。一方、大正時代から移設や増改築が繰り返されてきた駅施設や、1964年の東京オリンピック前後に開業した建築施設は、安全性や利便性の向上が必要となっています。そこで今、公民連携のもと、まちの強みと特徴を最大限に生かし、渋谷を「日本一訪れたい街」とすることを目指して、再開発を進めています！

# 渋谷はもっと魅力的な街へ！

Shibuya is about to get even more exciting

+FUN

+FUN

+FUN



### 2 災害に強い街へ Disaster ready and disaster resistant

耐震性の高い大規模ビルに、帰宅困難者の一時滞在施設や防災備蓄倉庫を準備します。また、ゲリラ豪雨にも負けない街を目指し、駅前広場の地下に大規模な雨水貯留槽を整備します。

※東西駅前広場等の都市基盤施設の整備は、渋谷駅街区土地区画整理事業で推進しています

【共同施行者】東京急行電鉄株式会社 独立行政法人都市再生機構 【地権者】東京急行電鉄株式会社 東日本旅客鉄道株式会社 東京地下鉄株式会社 【施行期間】～2026年度



### 3 世界がもっと近づく Bringing the world closer

成田空港、羽田空港とつながる空港リムジンの発着場となるバスターミナルを駅前に設置。新たに観光案内所もつくっていくなど、国際都市の入り口として、また東京観光の拠点として、外国の方々にとっても、過ごしやすい快適な街づくりをしていきます。



### 4 よみがえる渋谷川 The Shibuya River, restored to pride of place

かつては、水流豊かな街だった渋谷。その渋谷に、再び水辺がよみがえりました。官民連携により、にぎわい広場や川に水を流す壁泉が渋谷川に整備され、川沿いには遊歩道も誕生。これにより、新しい渋谷のオアシスとなりました。



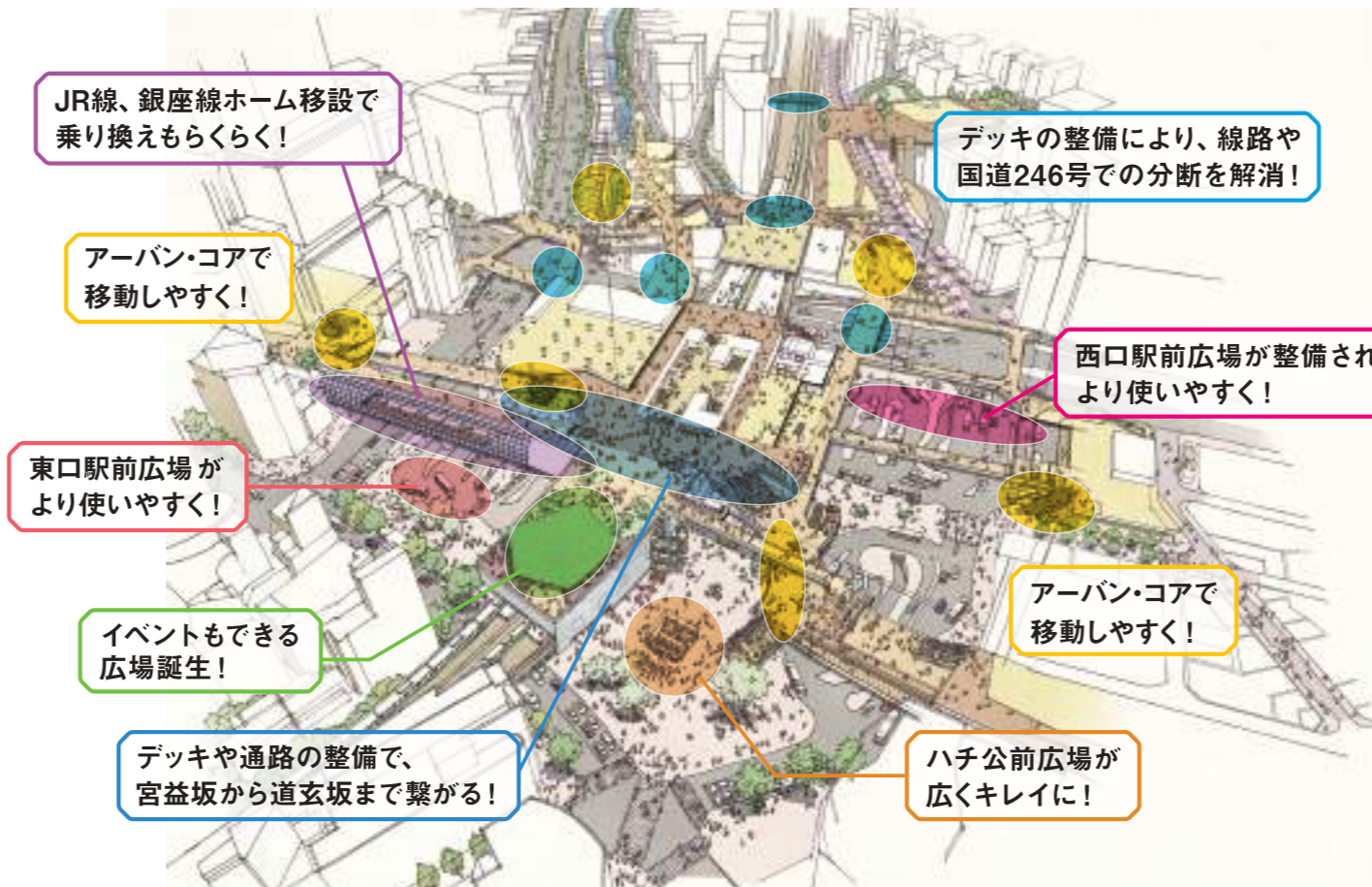
### 5 Made in Shibuyaを発信 Promoting "Made in Shibuya"

日本の高いクリエイティビティを世界に発信する場、世界のクリエイティビティとつながり、意見交換していく場として、起業家やクリエイターが集まれる施設を駅前に整備。たくさんの人たちがお互いに刺激しあって、新しいものづくりが自然と生まれるような空間づくりをしていきます。



### 1 動きやすく、歩きやすく Better pedestrian access, easier movement

駅周辺に広がる歩行者デッキ。JR線や国道246号などで分断されたまちを繋ぎ、上下左右に移動しやすくなることで、まちの一体感が強まります。さらに、JR線ホームと銀座線ホームの移動により、地下化した東横線や副都心線との乗り換えが便利に。立体的な歩行者動線「アーバン・コア」の整備により、多くの交流や、賑わいが感じられる開放的な空間が生まれます。



## 渋谷駅前エリアマネジメント協議会

### 遊び心で渋谷を動かせ。



#### 実施事項

- 施設管理
- 広場の利用
- 街区協同イベント
- 屋外広告物地域ルール
- 情報発信
- 工事中の魅力付け
- 防災・防犯
- AEMS・環境対策
- 観光
- 駐車場運用
- デザイン・基盤調整
- 事業計画策定

#### 「未来のシブヤを描こう! 発見しよう!」

「ワークショップコレクション11inシブヤ」の特別企画として、大好評だった工事現場見学会を実施。更に絵本「かおノート」NHK Eテレ「ノーゾーのひらめき工房」でおなじみtupera tuperaと一緒に「未来のシブヤを描こう!」ワークショップを開催。完成した大きな1枚の絵は、工事が続く渋谷駅前エリアに賑わいをもたらしました。



**構成員**：渋谷駅街区エリアマネジメント協議会（東京急行電鉄株式会社・東日本旅客鉄道株式会社・東京地下鉄株式会社）  
 ・渋谷ストリーム管理組合  
 ・道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合（参加組合員：東急不動産株式会社）  
 ・渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合（参加組合員：東急不動産株式会社）  
 ・渋谷駅土地区画整理事業施行者（東京急行電鉄株式会社・独立行政法人都市再生機構）  
 ・国土交通省東京国道事務所・東京都建設局道路管理部・東京都第二建設事務所・渋谷区

HPはこちら  
shibuyaplusfun.com



お問い合わせ先  
info@shibuyaplusfun.com

## 渋谷フクラス

SHIBUYA FUKURAS (旧 道玄坂一丁目駅前地区)



### 空港リムジンバスの発着場 や観光支援施設を備えた 渋谷の新たな玄関口

A new gateway to Shibuya with an airport limousine bus stop and tourist facilities

クリエイティブ・コンテンツ産業や外国系企業等を対象とした産業進出支援施設や、国内外の来街者を対象とした観光支援施設等の整備を行うとともに、空港リムジンバスの発着場を備えたバスターミナルの導入などにより街の国際競争力を強化します。

竣工予定：2019年秋  
 敷地面積：約3,330㎡  
 延床面積：約59,000㎡  
 規模：地上18階、地下4階、高さ約110m  
 用途：事務所、店舗、駐車場等  
 事業主体：道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合（参加組合員：東急不動産（株））

## 渋谷スクランブルスクエア

SHIBUYA SCRAMBLE SQUARE (旧 渋谷駅街区)



### 渋谷駅周辺地区最大級の オフィス & 商業施設や 展望施設を備えた 渋谷の新たなランドマーク

A new landmark housing Shibuya Station district's largest office, commercial facility and observation facility

第I期（東棟）・第II期（中央棟・西棟）から構成され、周辺地区最大級のオフィス&商業施設を合わせもつとともに、クリエイティブ・コンテンツ産業の発展を促す交流施設、日本最大級の規模を誇る屋外展望施設、来街者をひきつける情報発信施設・観光支援施設も備え、渋谷の国際競争力強化を目指します。

開業予定：第I期（東棟）2019年秋、第II期（中央棟・西棟）2027年度  
 敷地面積：約15,300㎡  
 延床面積：第I期（東棟）約181,000㎡（全体完成時約276,000㎡）  
 規模：第I期（東棟）地上47階、地下7階、高さ約230m  
 用途：事務所、店舗、展望施設、駐車場等  
 事業主体：東京急行電鉄（株）、東日本旅客鉄道（株）、東京地下鉄（株）

## 渋谷ヒカリエ

Shibuya Hikarie



### 国内最大級の劇場、 イベントホールや クリエイティブスペースを備えた 渋谷を代表する情報発信拠点

One of Japan's largest theaters, event halls, and other creative spaces serve as a base to launch Shibuya culture throughout the world

開業1年で2,000万人以上の来場者数を記録した渋谷の新しいランドマーク。高度な耐震性、災害時帰宅困難者対応スペースを確保しているほか、先進的な環境改善への取り組みによって環境負荷の少ない都市空間の形成に貢献しています。

開業：2012年4月  
 敷地面積：約9,640㎡  
 延床面積：約144,000㎡  
 規模：地上34階、地下4階、高さ約182.5m  
 用途：事務所、店舗、文化施設、駐車場等  
 事業主体：渋谷新文化街区プロジェクト推進協議会

## 渋谷駅桜丘口地区

Shibuya Station Sakuragaoka-guchi area

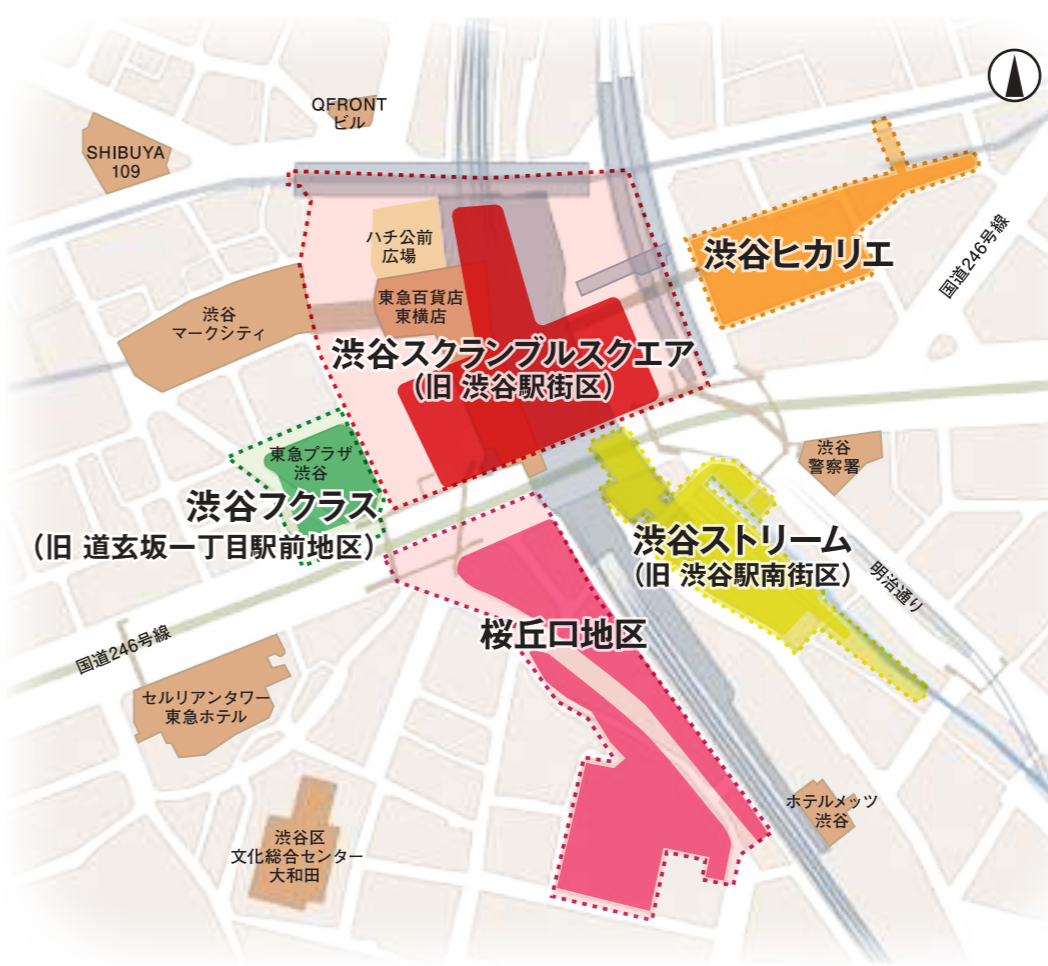


### 住・働・遊を兼ね備えた 国際都市「渋谷」を代表する複合施設

A complex to live, work, and play in international, cosmopolitan Shibuya

産学連携による渋谷発のビジネス・企業を育成する起業支援施設や、多言語での対応が可能な国際医療施設・サービスアパートメント・子育て支援施設等を整備し、オフィス、マンション、商業施設等の計画とともに、暮らしやすい国際都市「渋谷」に生まれ変わります。

竣工予定：2023年度  
 敷地面積：約16,960㎡  
 延床面積：約252,870㎡  
 規模：地上37階、地下4階、高さ約180m（A街区）  
 用途：事務所、店舗、住宅、教会、駐車場等  
 事業主体：渋谷駅桜丘口地区市街地再開発組合（参加組合員：東急不動産（株））



## 渋谷ストリーム

SHIBUYA STREAM (旧 渋谷駅南街区)



### 旧東横線渋谷駅の 記憶を残す、 クリエイティブワーカーの ための高層複合施設

A high-rise complex for creative workers that evokes memories of the former Tokaido Line Shibuya Station

高架部分を歩行者デッキへ再利用したり、かまぼこ屋根デザインを取り入れるなど、旧東横線渋谷駅のホームおよび線路跡地周辺が、その記憶を残しつつ、新たな高層複合施設として誕生。また隣接する渋谷川が再生され、新しい渋谷のオアシスとなりました。

開業：2018年  
 敷地面積：約7,100㎡  
 延床面積：約116,000㎡  
 規模：地上35階、地下4階、高さ約180m  
 用途：事務所、店舗、ホテル、ホール、駐車場等  
 事業主体：東京急行電鉄（株）、東横線隣接街区の地権者

渋谷駅前エリアマネジメント協議会 × Panasonic

渋谷駅再開発にかける  
多くの人の思いを  
VRで可視化する。

このエリアをスマートフォンで読み取ってください。

未来の渋谷駅前の姿を、  
ARでご体験ください。

- 上のQRコードからARアプリ「Shibuya AR」をダウンロード。
- アプリを立ち上げ「スタート」を押します。
- この広告画面の「」にスマートフォンを20~30cm離してかざしてください。渋谷の未来の姿が浮かびあがります。

※使用している画像・デザイン等はイメージです。[2019.01]